

## 平成27年度、平成28年度入学者

平成29年1月11日  
教養学部教務課前期課程

### 『履修の手引き』記載内容の変更について

平成29年4月以降に履修した科目について(注1)、平成27年4月および平成28年4月『履修の手引き』記載内容のうち、下記の点が変更となります。

注1. 平成29年4月より前に履修した科目に対する成績評価については変更ありません。

### 記

#### IV 定期試験と成績の評価

#### 2. 成績の評価 (『履修の手引き』p. 34(平成27年4月および平成28年4月))

##### (1) 成績評価方法

成績の評価方法については、下表のとおり**優上・優・良・可・不可**の**5-4**等の評価による科目と**合格・不合格**のみの評価による科目がある。

<b>優上・優・良・可・不可</b> の評価による科目	<b>合格・不合格</b> のみの評価による科目
<基礎科目> ・外国語 ・情報 ・身体運動・健康科学実習 ・初年次ゼミナール文科 ・社会科学 ・人文科学 ・自然科学(注)	<基礎科目> ・初年次ゼミナール理科
<展開科目> ・人文科学ゼミナール ・自然科学ゼミナール	<展開科目> ・社会科学ゼミナール
<総合科目> ・全科目	—
—	<主題科目> ・全科目

(注) 文科生が「基礎実験」を履修した場合は、合格・不合格のみの評価となる。

**優上・優・良・可・不可**の5-4等の評価による科目は、原評価は点数で行われるが、成績表には右表の基準により「**優上**」「**優**」「**良**」「**可**」「**不可**」「**欠席**」の評価のみが表示される。原評価の点数については、平均合格（p. 41）の認定、外国語の2 Aセメスター特修クラス（p. 42）の履修資格判定、進学選択等に用いられる。なお、これらの科目の成績評価については、「**原則として優上・優を合わせて受験者数の3割程度とする**」という申し合わせがある。

**合格・不合格**のみの評価による科目については、原評価が点数で行われることはなく、成績表にも「合格」「不合格」「欠席」の評価のみが表示される。

評価	原評価	判定
<b>優上</b> <b>優</b> <b>良</b> <b>可</b>	<u>90-100</u>	合格 (単位取得)
	80-	
	<del>89-100</del>	
	65-79 50-64	
<b>不可</b>	0-49	不合格
<b>欠席</b>	0 (欠席)	

以上